

山形市コミュニティファンド補助事業



Yamagata City
Community Fund

平成31年度

募集要項

分野補助

【募集期間】

平成31年4月1日（月）～ 5月9日（木）

山形市コミュニティファンド公式ホームページ
<https://www.yamagata-cf.jp>



山形市

はじめに

山形市コミュニティファンド（市民活動支援基金）は、みなさまからの善意による「寄附」を市民活動団体が行う公益的な活動への支援として結ぶ仕組みです。市民活動団体の継続的・自発的な活動を推進し市民の福祉の増進・向上を図るため、平成 20 年 4 月に設置しました。

このファンドを活用して、地域社会の抱える課題解決に向けて取り組む事業を募集し、補助します。市民活動団体の特性である先駆性、専門性、柔軟性、地域性などを活かした事業をご提案ください。

事業を募集する分野ファンド

下記の各ファンドで支援する事業を募集します。募集事業の内容等の詳細につきましては P7～P14 に記載しております「各ファンドの募集内容」をご覧ください。

- ◆ 高橋畜産食肉 山形の食の美味しさ元気印ファンド(P7)
- ◆ ごみ減量・もったいないファンド(P8)
- ◆ 映像文化創造都市やまがた推進ファンド(P9)
- ◆ やまがた d e 愛ファンド(P10)
- ◆ 株式会社蔵王サプライズ 55 周年 青少年育成ファンド(P11)
- ◆ 株式会社東北シーアイシー研究所 35 周年 環境型社会の形成ファンド(P12)
- ◆ M I N T O 住民参加型まちづくり支援ファンド(P13)
- ◆ 都市・社会基盤整備分野(P14)

また、募集する事業の要件として、下記の共通要件を満たす必要があります。

【対象となる事業の共通要件】

地域社会の抱える課題の解決に向けて自発的に取り組んでいる活動・事業のうち、山形市内を中心に行い、その利益の範囲が不特定多数に及ぶもの

補助金額

補助金の金額は、支出合計額から参加料収入や補助金で作成する印刷物の頒布収入など補助事業実施による収入を除いた額と各ファンドの補助金額（上限）を比較して、いずれか低い金額以内の額となります。

実施事業の補助対象期間

平成 31 年 4 月 1 日～平成 32 年 2 月 29 日

※ただし、平成 31 年 6 月 30 日以前に終了する事業については、応募することはできません。

補助対象経費

事業実施に直接要する次の経費となります

区分	内容
謝金等	外部の講師等に係る経費
賃金	事業当日に事業実施者のみで運営が困難な場合の臨時雇い賃金等（荷物運搬アルバイト、会場設営スタッフ等）※団体構成員を除く

旅費	外部講師等の交通費・宿泊費（市外のみ：ただし、一件審査とする）
食糧費	事業を展開する上で必要となる飲食代等（ただし、団体内部での打合せや懇親会等への使用は不可）
印刷製本費	事業の募集案内、ポスター、パンフレット、各種資料等の印刷費
広告料	新聞・雑誌・インターネット等の広告掲載料等
消耗品・材料費	材料・消耗品等の購入費
通信運搬費	宅配、郵送料等
使用料・賃貸料	施設・会議室等の使用料
機材・備品費	事業に必要不可欠なもの（ただし、単品あたりの補助額の上限は3万円までとする）
保険料	ボランティア保険等
その他	その他事業に直接不可欠な経費

※なお、次の経費は補助対象外となる場合があります。

- ・パソコンやプリンター、USBメモリ等、この度の応募事業以外でも使用することができる汎用性の高い物品等の購入に係る経費
- ・ポイントカード、ギフト券等で購入した物

※書籍類の購入については、総数10冊以内かつ総額3万円以内とします。

※MINTO住民参加型まちづくり支援ファンドの補助対象経費については、13Pを参照ください。なお、応募の際は事前にご相談ください。

応募団体の資格

次の全てに該当する団体とします。（法人格の有無は問いません）

- ① 市民が主体となって、継続的、自発的に地域社会に役立つ活動を行う団体で、山形市内で原則1年以上にわたり継続的に活動していること
- ② 主たる活動の区域が山形市内にあること
- ③ 団体の事務を行う場所を山形市内に有すること
- ④ 組織の運営に関する規則（定款、規約、会則等）を有し、責任者が明確であり、団体として独立した経理（予算及び決算）を行っていること
- ⑤ 市税を滞納していないこと
- ⑥ 宗教活動、政治活動、選挙活動を主目的とする団体でないこと
- ⑦ 特定の公職者又は政党を推薦、支持、反対することを目的とする団体でないこと
- ⑧ 暴力団若しくは暴力団・その構成員の統制下にある活動を目的とする団体でないこと
- ⑨ 無差別大量殺人行為を行なった団体の規制法による処分を受けている団体又はその構成員の統制下にある団体でないこと

応募方法

所定の用紙に必要事項を記入のうえ、山形市企画調整課（詳細下記参照）の窓口へ直接ご持参ください。

(1) 募集期間

平成 31 年 4 月 1 日（月）～ 5 月 9 日（木）

※受付時間：開庁日の午前 8 時 30 分から午後 5 時 15 分まで

(2) 提出書類

① 支援申込書

② 事業計画書

③ 収支予算書

④ 団体概要書

⑤ 事業スケジュールと実施体制

⑥ 他の補助金等に関する申告書

⑦ 添付書類

㊦定款、規約又は会則

㊧直近の事業報告書・決算書（前年度の事業がある場合のみ）

㊨最新の役員名簿

㊩その他団体の活動内容が分かる資料

（パンフレット、会報などの団体の資料、団体等を紹介した新聞記事等）

※①～⑥の書類については、山形市コミュニティファンドホームページ（<https://www.yamagata-cf.jp>）からダウンロードできます。

※⑦の㊦㊧㊨㊩についてはA4版とし、書式は自由です。また山形市認証のNPO法人について㊦㊧㊨は提出不要です。

※MINTO住民参加型まちづくりファンドについては申請書類に加え、見積書、整備地がわかる地図、着工前の写真、構築物等の完成予定図等をご提出ください。

(3) 提出先

山形市 企画調整課 協働推進係

〒990-8540 山形市旅籠町 2-3-25 山形市役所 4 階

TEL 023-641-1212（内線 222・223） FAX 023-623-0703

(4) 注意事項

- ・ 郵送やファックス、Eメールでの応募は受理できませんのでご注意ください。
- ・ 応募できる事業数は1団体あたり1事業です。団体名が違う場合でも、所在地や代表者又は構成員における重複の度合い等により、同一団体と見なす場合があります。
- ・ 同年度における公開プレゼンテーション補助へは、同じ額・内容の事業に限り同時に申込みが可能です。ただし、分野補助で採択された場合、公開プレゼンテーション補助への応募は自動的に取り消しとなります。
- ・ 前年度に補助金の交付を受けた団体も、申込みが可能です（ただし、連続した事業は優先順位が低くなる場合があります）。
- ・ 応募する事業が各ファンド等の設置目的に合致しない場合は、審査の対象外となります。

- ・提出された書類や団体資料等は返却できません。必要な場合はコピー等の対応をお願いします。

審査方法

「山形市コミュニティファンド評議委員会」による選考会議を開催し、応募団体からの事業内容が市民活動の補助としてふさわしい事業かどうか踏まえた上で、審査・選考を行い、その結果をもとに山形市長が決定します。

また、選考会議において、応募団体からの事業内容の説明及び質疑応答を行います。なお、選考会議を欠席された場合は、失格となりますのでご注意ください。

【選考会議】

- ・日 時 平成 31 年 6 月 4 日（火）（予定）
- ・場 所 山形市役所 庁内会議室

※日時及び場所等詳細につきましては、募集期間終了後に決定次第、応募団体へお知らせします。なお、日時及び場所につきましては、応募状況に応じて変更する場合がありますので、ご対応下さいますようお願いいたします。

※応募団体からの説明及び質疑応答については、団体ごと時間を区切って個別に行い、持ち時間は 10 分程度を予定しておりますので説明等の準備をお願いします。

【審査のポイント】

①実行可能性	計画の洗練度、協力体制・人員体制の充実度、活動実績等
②実施効果	市民への効果・恩恵・インパクトの度合い、地域課題の解決度等
③経費の妥当性	事業計画と予算の整合性、積算根拠の妥当性・明瞭度等
④独自性・先進性	事業の希少性・先進性、創意工夫度、団体が持つ強みの発揮度等
⑤波及効果・継続性	事業効果の継続・発展の可能性、市民の意識啓発度等

【注意事項】

- ・審査経過を鑑み補助希望額を下回る額で採択される場合があります。
- ・MINTO 住民参加型まちづくり支援ファンドについては、整備する施設等の継続性についても審査を行います。

交付申請及び補助金の交付

- ・補助事業に採択された団体については交付申請書類をお渡します。すみやかに補助金交付申請を行ってください。
- ・補助金は銀行振込により交付します。補助金の交付申請までに、団体名義（任意団体の場合は、団体名を冠した代表者名義）の通帳をご用意下さい。
- ・支出関係書類を添えて請求があった場合には、補助金の全額を概算払いにより交付し、補助事業終了後の実績報告を受けて精算します。

実績報告

対象となる事業が終了してから 30 日以内、若しくは平成 32 年 3 月 5 日（木）のいずれか早い日までに次の書類を提出してください。

(1) 提出書類

- ①実績報告書
- ②事業成果報告書
- ③収支決算書
- ④補助対象経費の支出が分かる帳簿等（領収書）の写し
- ⑤成果物（チラシ、ポスター、写真等：原則 A 4 版とし、書式は自由）

※①～③の書類については、山形市市民活動支援センター窓口での配布及び、山形市コミュニティファンドホームページ (<https://www.yamagata-cf.jp>) からダウンロードできます。

※必要に応じて補助事業の遂行状況や事業の成果について、現地調査を行います。

※補助事業の中止や適正に実施できない場合については補助金の一部または全額を返還してもらう場合があります。また、実績報告書が提出されない場合も同様の扱いとなります。

(2) 提出先

山形市 企画調整課 協働推進係
 〒990-8540 山形市旅籠町 2-3-25 山形市役所 4 階
 TEL 023-641-1212（内線 222・223） FAX 023-623-0703

情報公開・情報提供

- ・この事業の「公正性」、「透明性」を確保するため、応募状況、選考結果及び補助事業の成果等については、その都度、Web サイトなどにより公表します。
- ・応募書類及び補助事業報告書等は、山形市企画調整部企画調整課で公開します。

補助事業のフローチャート

①事業の公募	平成 31 年 4 月 1 日（月）から 5 月 9 日（木）まで
②選考会議	6 月 4 日（火）（予定）
③補助金交付申請	6 月中旬（予定）
④補助金交付決定	6 月下旬（予定）
⑤補助金交付（概算払）	7 月（予定）
⑥事業の実施期間	平成 31 年 4 月 1 日（月）～平成 32 年 2 月 29 日（土）まで
⑦実績報告作成説明会	11 月～12 月（予定）
⑧実績報告書の提出	対象となる事業が終了してから 30 日以内、 若しくは平成 32 年 3 月 5 日（木）のいずれか早い日まで

事業申込みに関する書類作成などのサポート

山形市市民活動支援センターでは、補助金の申込みに関する書類作成などの支援やアドバイスをしています。ぜひご活用下さい。

【書類作成サポートデスク】

山形市市民活動支援センター

〒990-8580 山形市城南町 1-1-1 霞城セントラル 2 2 階

T E L : 023-647-2260 F A X : 023-647-2261

E-Mail : center@yamagata-npo.jp

お問合せ先

山形市 企画調整課 協働推進係

〒990-8540 山形市旅籠町 2-3-25 山形市役所 4 階

T E L : 023-641-1212 (内線 222・223) F A X : 023-623-0703

E-Mail : kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp



ファンド名

高橋畜産食肉 山形の食の美味しさ元気印ファンド

ファンド設置者及び寄附者

高橋畜産食肉株式会社 様

ファンドの紹介（設置目的）

私達が愛する山形をもっと元気で美しく魅力溢れるまちにしたい。山形に生きる人々が活き活きと明るく健康に暮らせる街にしたい。そうした気概を持ち、「地産地消」、「山形からの食の発信」や「食育」をテーマに元気に取り組む市民活動や、山形を元気にする市民活動を支援します。

補助の対象となる事業

「地産地消」、「山形からの食の発信」や「食育」をテーマに取り組む事業

補助額（補助率）

1事業当たり 30万円以内、総額 30万円以内（補助率 100%以内）

これまでの実績

【平成 28 年度】

事業名 スローフード食育講座 [町のお店屋さん、教えてください]

団体名 スローフード料理講座の会

事業名 子ども食堂「楽（らく）」

団体名 山形てのひら支援ネット

【平成 29 年度】

事業名 食の宝庫山形からの発信「親から子へ伝えたいレシピ」

団体名 特定非営利活動法人サポート唯

事業名 「食をつなぐ活動～おいしい山形、食の発信～」

団体名 やまがた食育ネットワーク

【平成 30 年度】

事業名 食の宝庫山形からの発信「親から子へ伝えたいレシピ」Part2 実践・活用編

団体名 特定非営利活動法人サポート唯

事業名 スローフード料理講座の会 [味わい講座；食べ物本来の味を確かめましょう]

団体名 スローフード料理講座の会

ファンド名

ごみ減量・もったいないファンド

ファンド設置者及び寄附者

株式会社ヤマザワ 様
 株式会社おーばん 様
 高橋畜産食肉株式会社 元気市場たかはし 様
 イオンリテール株式会社 東北カンパニー 様
 マックスバリュ東北株式会社 様
 株式会社タカイチ 様
 株式会社野川食肉食品センター 様
 山形県百貨店協会 様

ファンドの紹介（設置目的）

山形市では、市内スーパー・百貨店などが協力し、ごみ減量を目的にレジ袋の有料化に取り組んでいます。有料レジ袋販売による収益金をもとに設置されたこのファンドは、地球温暖化を防止のための、ごみ減量やリサイクルを目的とした環境保全活動を支援します。

補助の対象となる事業

ごみ減量やリサイクルを目的とした環境保全事業

補助額（補助率）

1事業当たり 30万円以内、総額 30万円以内（補助率 100%以内）

これまでの実績

【平成 24 年度】

事業名 ごみ減量・もったいない“ぬりえ”作成・配布事業
 団体名 特定非営利活動法人 まちづくり山形

【平成 25 年度】

事業名 「市民みんなで生ごみやさいクル事業」～生野菜から加工品へ～
 団体名 特定非営利活動法人 山形自立支援創造事業舎

【平成 26 年度】

事業名 “着ぐるみ”によるごみ減量・もったいない啓蒙活動事業
 団体名 特定非営利活動法人 まちづくり山形

【平成 28 年度】

事業名 みんなでつくるエコステーション事業
 団体名 山形大花火大会サポータークラブ

ファンド名

映像文化創造都市やまがた推進ファンド

ファンド設置者及び寄附者

杉本 肇 様

大宮文子 様

ファンドの紹介（設置目的）

映像文化創造都市を推進する山形市において、映像と他分野との融合を図る事業や、興味深い付加価値を加えた形での映像文化などにおいて、公益性が高く波及する事業を支援します。

補助の対象となる事業

映像と他分野との融合を図る事業及び映像文化などにおいて公益性が高く波及する事業

補助額（補助率）

1 事業当たり 10 万円以内、総額 10 万円以内（補助率 100%以内）

これまでの実績

【平成 30 年度】

事業名 「山形市の映像をきっかけに世界とつながろう」事業

団体名 山形県立山形東高等学校山東探究塾実践コース地域国際班



ファンド名

やまがた d e 愛ファンド

ファンド設置者及び寄附者

山形市

弘栄設備工業株式会社 様

株式会社カキザキ山形国際ホテル 様

株式会社山形街づくりサポートセンター 様

株式会社ジョインセレモニー 様

ファンドの紹介（設置目的）

山形市は、独身率の増加や出生率の低下、さらには若年層の首都圏への人口流出等により人口減少が進んでいます。人口減少に歯止めをかけ人口増へ繋げるため、結婚を希望する独身の男女に出会いの場を提供する事業など、婚活支援に取り組む事業を支援します。

補助の対象となる事業

結婚を希望する独身の男女に出会いの場を提供する婚活イベントの開催や婚活セミナー等、婚活支援に取り組む事業

補助額（補助率）

1事業当たり 30万円以内、総額 60万円（補助率 100%以内）

これまでの実績

【平成28年度】

事業名 やまがたde愛ミーティング
 団体名 特定非営利活動法人 NPOやまがた芸術村
 事業名 第1回「山形夏コン」
 団体名 山形商工会議所青年部
 事業名 七日町コン 2016 まちなか芋煮会
 団体名 山形七日町商店街青年会

【平成29年度】

事業名 やまがた街恋 2017
 団体名 山形商工会議所青年部
 事業名 七日町コン 2017
 団体名 山形七日町商店街青年会

【平成30年度】

事業名 やまがた街コン 2018
 団体名 山形商工会議所青年部
 事業名 七日町コン 2018
 団体名 山形七日町商店街青年会

ファンド名

株式会社蔵王サプライズ 55 周年 青少年育成ファンド

ファンド設置者及び寄附者

株式会社蔵王サプライズ 様

ファンドの紹介（設置目的）

子どもの人口減少が進む中、山形市の将来を担う子ども達を育成していくため、地域全体で子育てを応援し、子ども達が健やかに育つことができるような環境づくりに取り組む活動を支援します。

補助の対象となる事業

子どもたちの健全な育成を目的とした事業

補助額（補助率）

1 事業当たり 20 万円以内、総額 20 万円以内（補助率 100%以内）

備考

今年度初めて事業を募集する新規ファンドです。

ファンド名

株式会社東北シーアイシー研究所 35 周年
環境型社会の形成ファンド

ファンド設置者及び寄附者

株式会社東北シーアイシー研究所 様

ファンドの紹介（設置目的）

少しでも住みよい環境を未来の子ども達に残すため、環境問題に取り組む活動を支援します。

補助の対象となる事業

資源の有効活用や地域環境の改善を目的とした事業

補助額（補助率）

1 事業当たり 20 万円以内、総額 20 万円以内（補助率 100%以内）

備考

今年度初めて事業を募集する新規ファンドです。

ファンド名

M I N T O 住民参加型まちづくり支援ファンド

ファンド設置者及び寄附者

山形市
一般財団法人 民間都市開発推進機構

ファンドの紹介 (設置目的)

住民参加型のまちづくりによるハード整備事業を支援するためのファンドです。
「歴史的資源を活用したまちづくり」及び「高齢者・障がい者の支援施設等の整備」を行う公益事業を支援します。

補助の対象となる事業

下記の住民参加のまちづくりに資するハード整備の公益事業

■ 歴史的資源を活用したまちづくり事業

- ・擬洋風建築や蔵などの歴史的建造物を改修し、地域の交流拠点として整備する事業
- ・山形五堰を含めた歴史的資源を活用した空間整備事業
(花壇や橋、案内板などの設置等)

■ 高齢者や障がい者の支援施設等の整備事業

- ・高齢者、障がい者支援施設のバリアフリー化を図るための事業
(スロープや手すり等の設置)

ハード整備を伴う事業であっても、下記の経費は補助の対象外となります。

企画費、旅費・交通費、調査研究費、広報費、イベント費用、備品購入費、
土地・建物購入費、リース費、光熱水費、人件費、飲食費等

補助額 (補助率)

1 事業当たり 100 万円以内、総額 200 万円以内 (補助率 80%以内)

特記事項

- ・ハード面において、用途地域による制限を受けることがあります。詳しくは、事務局並びに都市政策課までご相談下さい。
- ・補助金により整備された構築物や建築物については、完成から 5 年間を経過するまで補助の目的に活用してください。5 年以内の期間に活用を停止した場合については、補助金の一部または全額を返還していただく場合があります。

これまでの実績

【平成29年度】

事業名 指定障がい児通所支援事業にかかる施設のバリアフリー化事業
団体名 特定非営利活動法人アジェンダやまがた

事業名 山形城跡 三の丸 観る・知る・学ぶ 案内板設置事業
団体名 芸創協会

【平成30年度】

事業名 山形城跡 三の丸 まちなか史跡巡り 案内板設置事業
団体名 芸創協会

分野名

都市・社会基盤整備分野

寄附者

山形松山隆雄後援会 能楽普及推進会 様
小野建設株式会社 様
匿名の団体及び個人の方々

設置目的

山形市が持つ個性や独自の資源及び文化を活用して、まちの賑わいづくりに取り組む活動を支援します。

補助の対象となる事業

歴史・文化的資源の魅力向上や市街地の特色を活かした賑わいづくり等を目的とした事業

補助額（補助率）

1事業あたり 22万円以内、総額 22万円以内（補助率 100%以内）

—山形市コミュニティファンド—
平成31年度 支援申込書（分野補助）

年 月 日

山 形 市 長

〒

所 在 地 _____

団 体 名 _____

代表者役職・氏名 _____ 印

支援を希望する ファンド名	
事業名	
補助希望額	円

添付書類の確認	※添付書類をご確認ください。	
事業計画書		
収支予算書		
団体概要書		
事業スケジュールと実施体制		
他の助成金等に関する申告書		
直近1年の事業報告書	山形市認証NPO法人で山形市に提出済みの場合は不要です。	
直近1年の決算報告書類	前年度に活動を行っていない場合は不要です。	
定款・規約・会則等	山形市認証NPO法人は不要です(変更がある場合は提出が必要です)。	
役員名簿・会員名簿	コミュニティファンド登録団体は不要です。	
その他団体の活動内容が分かるもの	新聞切り抜き、団体紹介チラシ等 ※任意提出です。	

連絡先(お問合せ先)	※申込書類の記載内容についてのお問合せ先をお書きください。		
担当者名			
連絡先1	区 分	自宅 / 職場() / その他()	
	電話番号:	FAX番号:	
	連絡が取れる時間帯	: ~ :	
連絡先2	区 分	自宅 / 職場() / その他()	
	電話番号:	FAX番号:	
	連絡が取れる時間帯	: ~ :	
電子メールアドレス			

※申し込み事業の概要については、コミュニティファンドのホームページ等で公開します。

事業計画書

事業名	
団体名	

目的 (事業を通じて実現しようとしていること)				
事業内容	事業開始予定日		事業終了予定日	
	事業計画 (予算の使い道と事業のスケジュールが分かるよう、時系列で記入すること)			
	事業の成果品 (報告書・チラシ・パンフレット・機器の写真など、実績報告時に市に提出できるもの)			
成果	期待される成果			

収 支 予 算 書

※ () 内の査定額は記入しないでください。

		費 目	金額 (※査定額)	備 考	
			()		
収入					
		合計額	()		
支出		費 目	金額 (※査定額)	備 考	
	補助 対象 経費		()		
			()		
			()		
			()		
			()		
		小 計	()		
	補助 対象 外 経費				
		小 計			
		合計額	()		

※事務局通信欄	
---------	--

※認定欄

審査日	年 月 日	採択 ・ 不採択	補助認定額	円
-----	-------	----------	-------	---

団 体 概 要 書

団体名	(ふりがな)
団体の所在地	〒
代表者役職・氏名	
団体の目的	
団体としての設立年月日 (和暦) NPO法人の場合は 法人設立の日を併記	_____ 年 月 日 (法人成立の日： _____ 年 月 日)
会員数	_____ 人
主な活動場所	
これまでの活動実績	
団体のPR	
直近事業年度の支出額	_____ 円

他の補助金等に関する申告書

今年度における当団体の活動について、山形市コミュニティファンドによる補助を申請するにあたり、山形市及び他の公的機関からの補助金（助成金）の交付状況に関して、以下のとおり申告いたします。

1 今年度について、山形市や他の公的機関からの補助金の交付状況についてご記入ください。

【いずれかに○をつけてください】

- 補助を受けていない 補助を受けている
 申請中のところがある 申請予定がある

※「補助を受けていない」と答えた場合は、以上で終了です。

2 1で「補助を受けている」「申請中のところがある」「申請予定がある」と答えた方にお聞きします。

相手先の公的機関名、補助金の名称、補助額、各補助金の用途についての概要をお書きください（複数の申請先で領収書などが重複しないことが分かるように記入してください）。

公的機関名	
補助金・助成金の名称	
補助額	
コミュニティファンドからの補助金の用途	
コミュニティファンド以外からの補助金・助成金の用途	

年 月 日

団体名： _____

代表者役職氏名： _____ 印

年 月 日

山 形 市 長

申請者 住 所

名 称

代表者役職・氏名

印

山形市市民活動支援基金（山形市コミュニティファンド）

分野希望寄附に係る補助金交付申請書

平成31年度において、下記の事業について、山形市市民活動支援基金分野希望寄附に係る補助金を交付されるよう、山形市補助金等の適正化に関する規則第5条の規定により、関係書類を添え、申請します。

記

補助を希望するファンド名

補助を希望する事業名

補助金申請額 金 円

記入例

—山形市コミュニティファンド— 平成31年度 支援申込書（分野補助）

山形市長

提出日をご記入ください
※4月1日～5月9日まで

平成31年4月26日

〒990-8540

応募団体の住所、
名称、代表者職・
氏名を記入してく
ださい。

所在地 **山形市旅籠町 2-3-25**

団体名 **山形100年プロジェクト実行委員会**

代表者役職・氏名 **代表 協働 太郎**

印

支援を希望する ファンド名	▲○■ファンド 募集要項の分野ファンドを確 認のうえご記入ください
事業名	山形100プロジェクト 事業内容を簡潔に表す事業 名をご記入ください
補助希望額	300,000円

添付書類の確認		※添付書類をご確認ください。
✓	事業計画書	
✓	収支予算書	
✓	団体概要書	
✓	事業スケジュールと実施体制	
✓	他の助成金等に関する申告書	
✓	直近1年の事業報告書	山形市認証NPO法人で山形市に提出済みの場合は不要です。
✓	直近1年の決算報告書類	前年度に活動を行っていない場合は不要です。
✓	定款・規約・会則等	山形市認証NPO法人は不要です(変更がある場合は提出が必要です)。
✓	役員名簿・会員名簿	コミュニティファンド登録団体は不要です。
✓	その他団体の活動内容が分かるもの	新聞切り抜き、団体紹介チラシ等 ※任意提出です。

申込書の作成担当者など、今後、市からの問い合わせ窓口となる方をご記入ください。	連絡先(お問合せ先)	※申込書類の記載内容についてのお問合せ先をお書きください。		
	担当者名	協働 太郎		
	連絡先1	区分	自宅 / 職場(山形市企画調整課) / その他()	
		電話番号	023-641-1212	FAX番号:023-623-0703
		連絡が取れる時間帯	8:30~17:15	
	連絡先2	区分	自宅 / 職場() / その他(山形市市民活動支援センター)	
		電話番号	023-647-2260	FAX番号:023-647-2261
連絡が取れる時間帯		9:30~22:00		
電子メールアドレス	kikaku@city.yamagata-yamagata.lg.jp			

※申し込み事業の概要については、コミュニティファンドのホームページ等で公開します。

記入例

事業計画書

事業名	山形100年プロジェクト
団体名	山形100年プロジェクト実行委員会

<p>目的 (事業を通じて実現しようとしていること)</p>	<p>山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市の実現を目的として「山形100年会議」を開催する。</p> <p>山形の魅力を熟知する山形市内外の有識者を講師やパネリストとして招いて「山形100年会議」(基調講演及びパネルディスカッション)を行うことにより、山形市の地域資源をもう一度再認識するとともに、山形市の地域資源が繰り返し洗練され世界に発信し続けるといった循環型の仕組みを探求する。</p> <p>また、会議終了後に懇親会を開催し、有識者と様々な価値や知識、技術を持つ参加者による情報交換を促し、新たな価値の創出を狙う。</p>
------------------------------------	--

補助対象となる期間は、平成31年4月1日～翌年2月29日までです。この期間内でご記入ください。

事業開始予定日	〇〇元年6月1日	事業終了予定日	〇〇2年1月30日
---------	----------	---------	-----------

<p>事業内容 (事業計画(予算の使い道と事業のスケジュールが分かるよう、時系列で記入すること))</p>	<p>■打合せ (10回予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催時期 6月～11月 ○場所 ●▲■会議室 ○内容 <ul style="list-style-type: none"> ・周知、広報について ・会議の概要、場所・日時について ・実績報告書提出について 他 ○補助対象経費 <ul style="list-style-type: none"> ・使用料 20,000円 ・印刷製本費 10,800円 <p>■周知・広報</p> <ul style="list-style-type: none"> ○チラシ、ポスターの配布 <ul style="list-style-type: none"> ・配布時期 8月下旬～9月上旬 ・配布先 山形市内公民館・コミュニティセンター、各種店舗等50箇所 ・配布枚数 ポスター計50枚、チラシ1,000枚 ○広告掲載 <ul style="list-style-type: none"> ・掲載日 9月(〇〇新聞) ○補助対象経費 <ul style="list-style-type: none"> ・印刷製本費 75,600円 ・広告料 50,000円 <p>■参加者募集</p> <ul style="list-style-type: none"> ○募集期間 9月1日～30日 ○募集人数 70名 ○参加受付 電話、FAX、e-mailによる申込 <p>■会議開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ○開催日時 10月中旬 ○開催場所 〇〇ホテル ○参加者数 80名(懇親会50名) ○開催内容 <ul style="list-style-type: none"> ・基調講演
---	---

実施する事業内容の詳細(日時、場所、参加人数、具体的内容、支出する経費等)を時系列で記入してください。また、経費の記載については収支予算書と整合性を取ってご記入ください。

		<p>[演題] 誰もが羨む外から見える山形の地域資源 [講師] ○○ ○○氏 ・パネルディスカッション [テーマ] 地域資源が好循環する仕組みづくり [パネリスト] ●● ●●氏、■■ ■■氏、▲▲ ▲▲氏</p> <p>・懇親会 ○補助対象経費 ・謝金 80,000円 ・旅費 30,000円 ・使用料 50,000円 ・消耗品・材料費 5,000円 ・印刷製本費 21,600円 ○補助対象外経費 ・飲食費 (懇親会) 150,000円 (会費により徴収)</p> <p>■各種精算・支払及び報告書作成 ○時期 10月17日～11月30日</p>
	<p>事業の成果品 (報告書・チラシ・パンフレット・機器の写真など、実績報告時に市に提出できるもの)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・周知用チラシ・ポスター、 ・当日配布用パンフレット ・新聞記事 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block; margin-left: 20px;"> <p>事業で製作・購入するもの(写真可)、事業実施中の写真等ご記入ください。</p> </div>
<p>成果</p>	<p>期待される成果</p>	<p>基調講演において、100年後もいきいきと輝き続ける山形市の実現に向けて、山形の鮮やかな四季により自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた山形市の様々な地域資源について認識することができる。</p> <p>また、パネルディスカッションにおいては、地域資源が繰り返し洗練され世界に発信し続けるための様々なアイデアの提案が促進され、循環型の仕組みを構築するための足がかりとすることができる。</p> <p>さらに、懇親会では有識者と様々な知識や経験を持つ参加者が情報交換を行い、異なる価値観や技術が融合し、今後新たな価値の創出が期待される。</p>

記入例

収支予算書

※ () 内の査定額は記入しないでください。

収入		費目	金額 (※査定額)	備考
		山形市補助金	300,000 ()	
		参加者負担金	150,000	懇親参加費 3,000円×50人
		自己資金	43,000	
		合計額	493,000 ()	事業計画書に記載した内容と整合性を取ってご記入ください。
補助対象経費		費目	金額 (※査定額)	備考
		謝金等	80,000 ()	○○ ○○氏 50,000円 ●● ●●氏 10,000円 ■ ■ ■ ■氏 10,000円 ▲ ▲ ▲ ▲氏 10,000円
		旅費	30,000 ()	○○ ○○氏分 [交通費] 東京⇄山形20,000円 [宿泊費] 1泊 10,000円
		印刷製本費	108,000 ()	・打合せ用資料コピー代 10,800円 10円×10枚×10部×10回×1.08 ・チラシ製作費 43,200円 40円×1,000枚×1.08 ・ポスター製作費 32,400円 600円×50枚×1.08 ・パンフレット製作費 21,600円 200円×100枚×1.08
		広告料	50,000 ()	⑭新聞広告料 (9月1日掲載分)
		消耗品・材料費	5,000 ()	懇親会用ネームプレート 50円×100個 (参加者・スタッフ用)
		使用料・賃借料	70,000 ()	・打合せ使用分 会議室使用料 20,000円 2,000円×10回 ・会場使用料 (山形100年会議) 50,000円
		小計	343,000 ()	
補助対象外経費		飲食費	150,000	懇親会飲食費 3,000円×50人分
		小計	150,000	
		合計額	493,000 ()	

補助対象経費の費目については、募集要項に記載されている下記の費目(区分)をご記入ください。

- ◆謝金等
- ◆賃金
- ◆旅費
- ◆食糧費
- ◆印刷製本費
- ◆広告料
- ◆消耗品・材料費
- ◆通信運搬費
- ◆使用料・賃借料
- ◆機材・備品費
- ◆保険料
- ◆その他

収入合計額と同額となります。

※事務局通信欄

--

※認定欄

審査日	年 月 日	採択・不採択	補助認定額	円
-----	-------	--------	-------	---

記入例

団体概要書

団体名	(ふりがな) やまがたひゃくねんぷろじえくとじっこういいんかい 山形100年プロジェクト実行委員会
団体の所在地	〒990-8540 山形市旅籠町2-3-25
代表者役職・氏名	代表 協働 太郎
団体の目的	山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた様々な地域資源を活かし、100年後もいきいきと輝き続ける山形市を実現する。
団体としての設立年月日 (和暦) NPO法人の場合は 法人設立の日を併記	平成〇〇年〇月〇日 (法人成立の日: 年 月 日)
会員数	10人
主な活動場所	山形市内
これまでの活動実績	【これまでの活動】 平成〇〇年から“山形100年プロジェクト推進活動として、持続可能な循環型社会を目指し、100年後もいきいきと輝き続ける山形の地域資源を発掘するための活動を行ってきた。 【助成金などの実績】 平成〇年度に〇〇〇財団の〇〇〇助成金を受け、〇〇〇活動を実施した。 【その他】 平成〇年〇月〇日に団体の活動が〇〇新聞の夕刊で取り上げられた。
団体のPR	山形の鮮やかな四季を舞台に、自然と人々の営みが共鳴しあって育んできた山形市が持つ様々な地域資源をもう一度再認識(発見)して、そして磨き上げるといった活動を継続して実施していきます。
直近事業年度の支出額	800,000円

定款・規約等から抜粋してご記入ください。

記入例

事業スケジュールと実施体制

【事業スケジュール】

〇〇元年5月9日現在

年月日	場所	内容	備考
〇〇元年6月	●▲■会議室	打合せ	①役割分担等について
〇〇元年6月	●▲■会議室	打合せ	②会議概要について
〇〇元年7月	●▲■会議室	打合せ	③会議概要について
〇〇元年7月	●▲■会議室	打合せ	④周知・広報等について
〇〇元年8月	●▲■会議室	打合せ	⑤周知・広報等について
〇〇元年8月		チラシ・ポスター配布	
〇〇元年9月		新聞広告掲載	
〇〇元年9月1日 ～30日		参加者募集	
〇〇元年8月	●▲■会議室	打合せ	⑥会議内容精査
〇〇元年9月	●▲■会議室	打合せ	⑦会議内容精査
〇〇元年10月	●▲■会議室	打合せ	⑧会議内容精査
〇〇元年11月	●▲■会議室	打合せ	⑨最終打合せ
〇〇元年12月	〇〇ホテル	山形100年会議開催	
〇〇2年1月	●▲■会議室	打合せ	⑩実績報告書提出について

【補助事業の実施体制】

氏名	性別	年代	職業	補助事業における役割
協働 太郎	男	40代	公務員	事業総括
〇〇 ▲▲	女	40代	公務員	事務・会計
〇〇 ▲▲	男	60代	無職	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	男	60代	農家	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	女	50代	農家	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	女	70代	会社員	広報・周知担当
〇〇 ▲▲	男	30代	会社員	会場担当
〇〇 ▲▲	女	40代	教職員	会場担当
〇〇 ▲▲	男	60代	無職	会場担当
〇〇 ▲▲	女	20代	学生	会場担当
〇〇 ▲▲	男	20代	学生	会場担当

記入例

他の補助金等に関する申告書

今年度における当団体の活動について、山形市コミュニティファンドによる補助を申請するにあたり、山形市及び他の公的機関からの補助金（助成金）の交付状況に関して、以下のとおり申告いたします。

1 今年度について、山形市や他の公的機関からの補助金の交付状況についてご記入ください。

【いずれかに○をつけてください】

- 補助を受けていない 補助を受けている
 申請中のところがある 申請予定がある

※「補助を受けていない」と答えた場合は、以上で終了です。

2 1で「補助を受けている」「申請中のところがある」「申請予定がある」と答えた方にお聞きします。

相手先の公的機関名、補助金の名称、補助額、各補助金の用途についての概要をお書きください（複数の申請先で領収書などが重複しないことが分かるように記入してください）。

公的機関名	内○府（国）
補助金・助成金の名称	○○○活動補助金
補助額	300,000円
コミュニティファンドからの補助金の用途	山形100年会議開催に要する経費（当該事業）
コミュニティファンド以外の補助金・助成金の用途	地域資源発掘ガイド作成費用

〇〇元年5月9日

団体名：山形市100年プロジェクト実行委員会

代表者役職氏名：代表 協働 太郎

印

記入例

〇〇元年〇月〇日

山形市長

申請者 住所 山形市旅籠町2-3-25
名称 山形100年プロジェクト実行委員会
代表者役職・氏名 代表 協働 太郎

印

山形市市民活動支援基金（山形市コミュニティファンド）
分野希望寄附に係る補助金交付申請書

平成31年度において、下記の事業について、山形市市民活動支援基金分野希望寄附に係る補助金を交付されるよう、山形市補助金等の適正化に関する規則第5条の規定により、関係書類を添え、申請します。

記

補助を希望するファンド名 ▲○■ファンド
補助を希望する事業名 山形100プロジェクト
補助金申請額 金300,000円